

データファイル並び替えツール - Version 1.0 - 操作仕様書

(第 1.1 版)

2020/05



テキスト・アンド・グラフィクス 株式会社

< 改版履歴 >

| 項番 | Version | 変更年月日 | 変更内容 | 担当者 |
|----|---------|------------|--|-----|
| 1 | 1.0 | | 初版 | 佐藤 |
| 2 | 1.1 | 2020.05.25 | 2-1-1. 入力ファイル選択：データ並び、表裏ありの記載を変更 2-1-2. 並び替え設定：表裏有りの記載を変更 2-1-4. 検査用ファイルを出力：表裏別のファイル出力について追記 | 佐藤 |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |

< 目次 >

| | |
|-----------------------|----|
| 1. データファイル並び替えツールについて | 1 |
| 2. 画面操作仕様 | 2 |
| 2-1. メイン操作 | 2 |
| 2-1-1. 入力ファイル選択 | 2 |
| 2-1-2. 並び替え設定 | 2 |
| 2-1-3. 出力ファイル選択 | 9 |
| 2-1-4. 検査用ファイルを出力 | 9 |
| 2-1-5. 実行・中止ボタン | 10 |
| 2-2. ファイルメニュー | 11 |
| 2-3. オプションメニュー | 12 |
| 2-4. ヘルプメニュー | 13 |

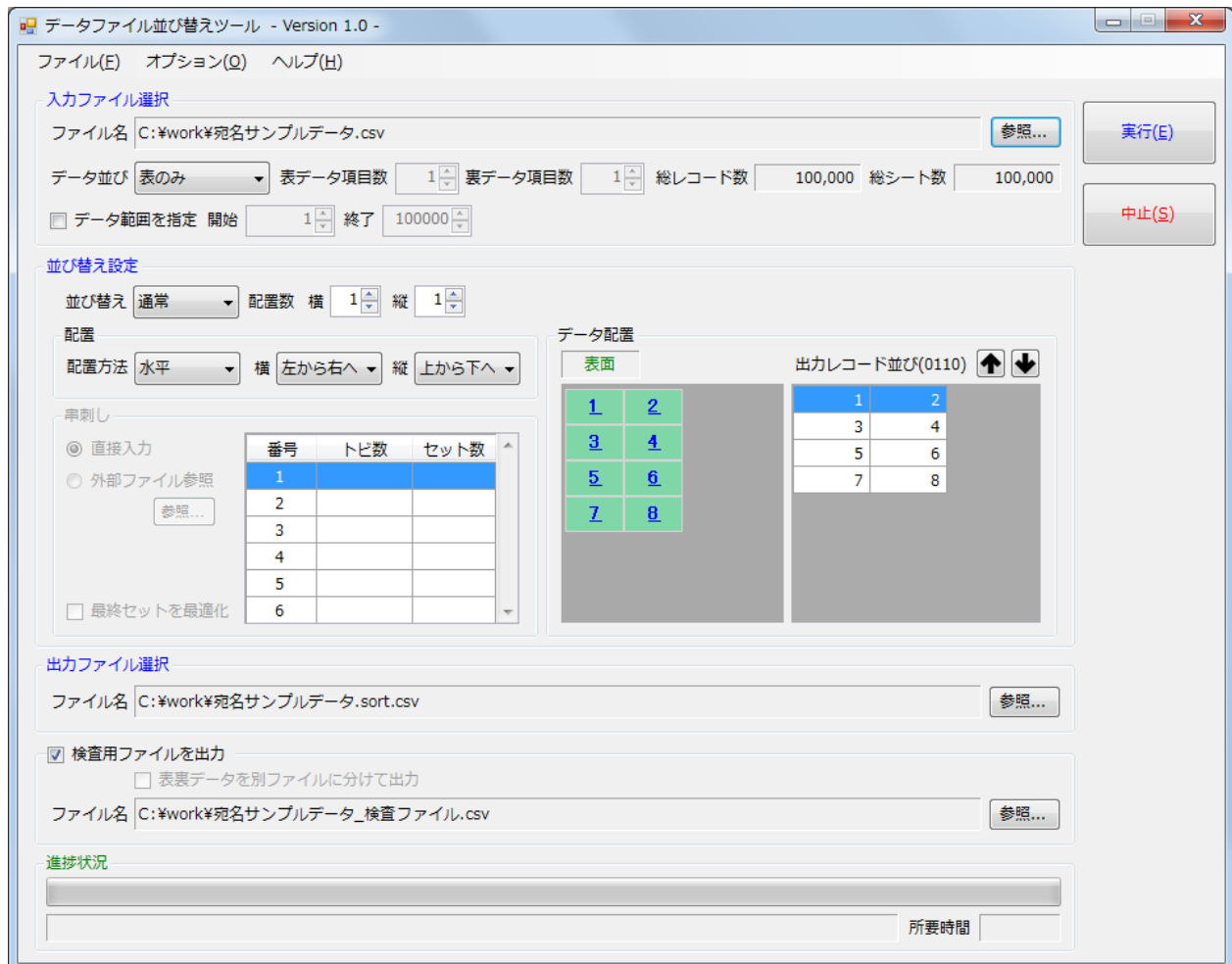
1. データファイル並び替えツールについて

本ツールは入力ファイルを選択しデータ配置の方向もしくは位置を指定してデータの並び替えを行います。

串刺し設定ではトビ数を複数指定しデータを並び替えることが可能です。

また、表裏データの並び替えに対応や検査用ファイルの出力が可能です。

並び替えの設定は保存することができます。



2. 画面操作仕様

2-1. メイン操作

2-1-1. 入力ファイル選択

並び替えを行う入力ファイルを[参照]ボタンより選択し入力ファイルの構成に合わせてデータ並びを指定します。
また、並び替えを行うデータの範囲を指定できます。

※入力ファイルのファイル形式の設定についてはオプションメニューを参照ください。

データ並びの選択項目につきましては以下の通りです。

| 項目内容 | 説明 |
|----------|--|
| 表のみ | 入力ファイルが表裏無しのデータの場合に選択します。 |
| 表,裏⇒表,裏… | 入力ファイルが表裏有りのデータで1レコードに表データ、裏データが設定されている場合に選択します。 <u>※表裏ありの場合、表データと裏面データの項目数を指定してください。</u> |

2-1-2. 並び替え設定

並び替え、配置数、配置方法と方向（横、縦）を設定します。

データ配置より面の配置番号、出力レコードの並び順をプレビューで確認できます。

配置方法が位置を指定の場合、データ配置のプレビューより面を順に選択し任意の位置を設定します。

並び替え、配置方法、方向（横、縦）の選択項目につきましては以下の通りです。

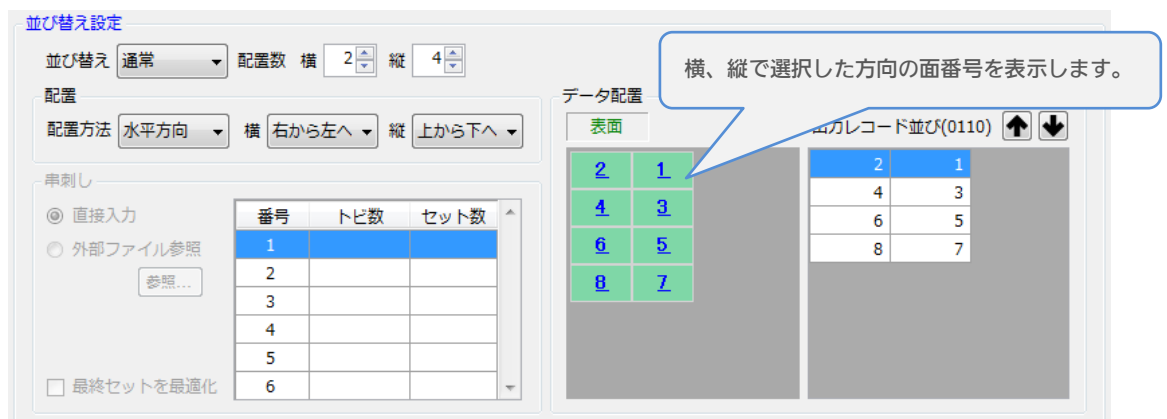
| 項目 | 項目内容 | 説明 |
|------|-------|--|
| 並び替え | 通常 | 通常の面付けを行う場合に選択します。 |
| | 串刺し | 串刺しの面付けを行う場合に選択します。 トビの設定を別途行います。 |
| 配置方法 | 水平方向 | 横方向にデータ配置を行う場合に選択します。 |
| | 垂直方向 | 縦方向にデータ配置を行う場合に選択します。 |
| | 位置を指定 | 任意の位置に面を配置する場合に選択します。 <u>データ配置のプレビューより面を順番に選択し配置を設定します。</u> |
| 横 | 左から右へ | 左から右の方向へデータを配置します。 |
| | 右から左へ | 右から左の方向へデータを配置します。 |
| 縦 | 上から下へ | 上から下の方向へデータを配置します。 |
| | 下から上へ | 下から上の方向へデータを配置します。 |

(1) 通常の並び替え

配置設定ごとのデータ配置イメージは以下の通りです。

① 配置：水平方向を指定した場合

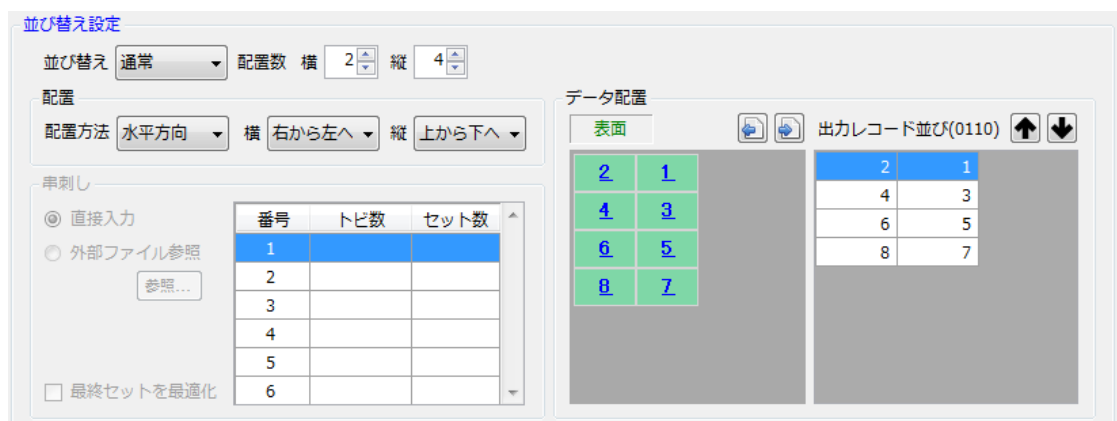
(a) 表裏無しの場合



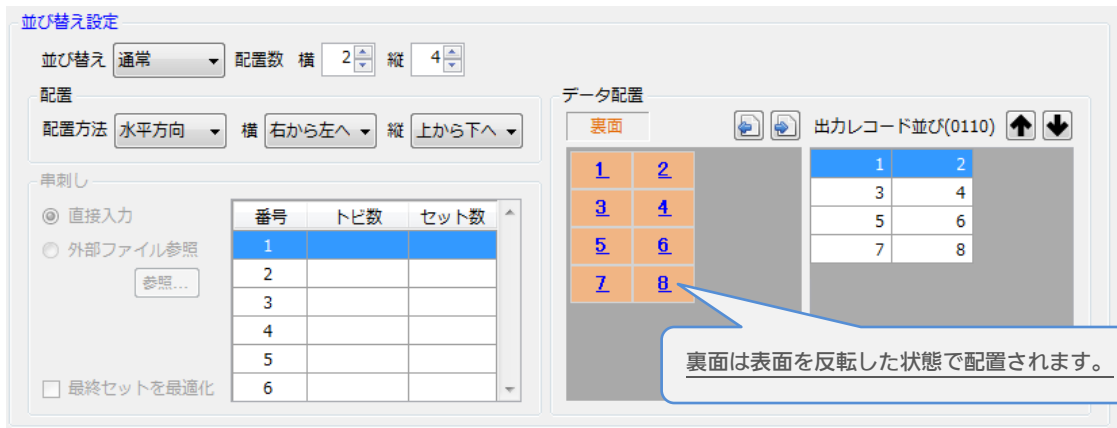
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(b) 表裏有り（データ並び：表,裏⇒表,裏…）の場合

表



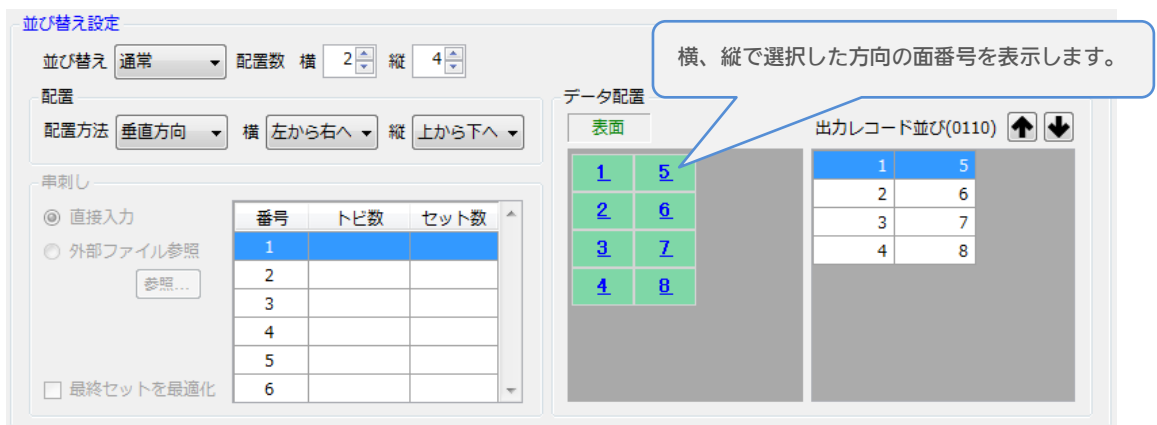
裏



注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

②配置：垂直方向を指定した場合

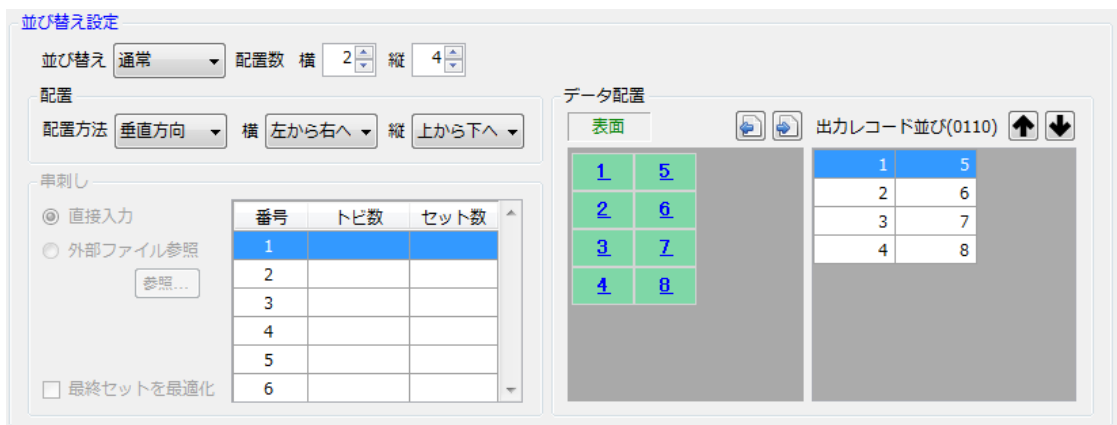
(a) 表裏無しの場合



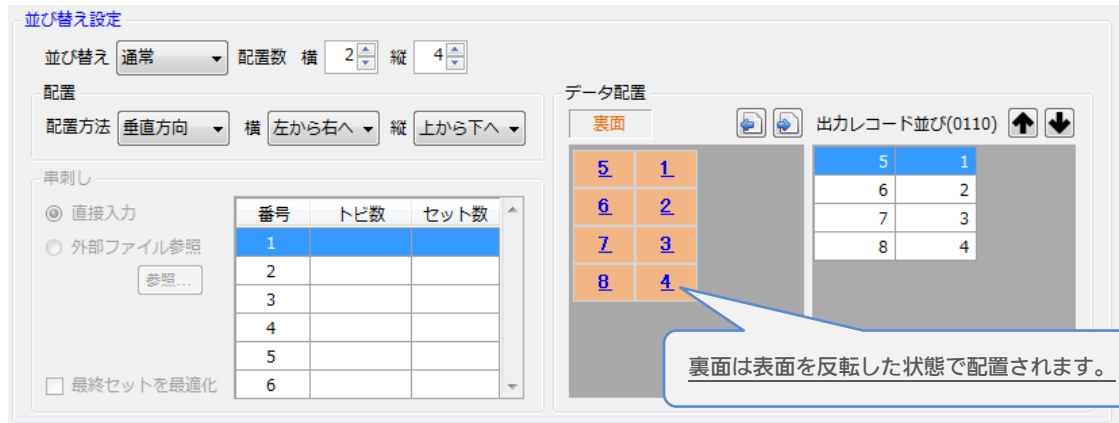
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(b) 表裏有り (データ並び：表,裏⇒表,裏…) の場合

表



裏



注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

③配置：位置を指定した場合

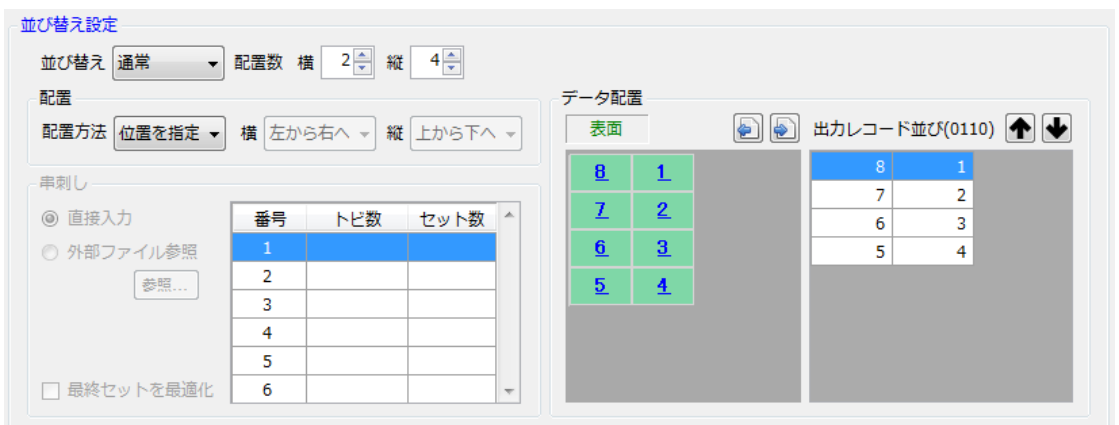
(a) 表裏無しの場合



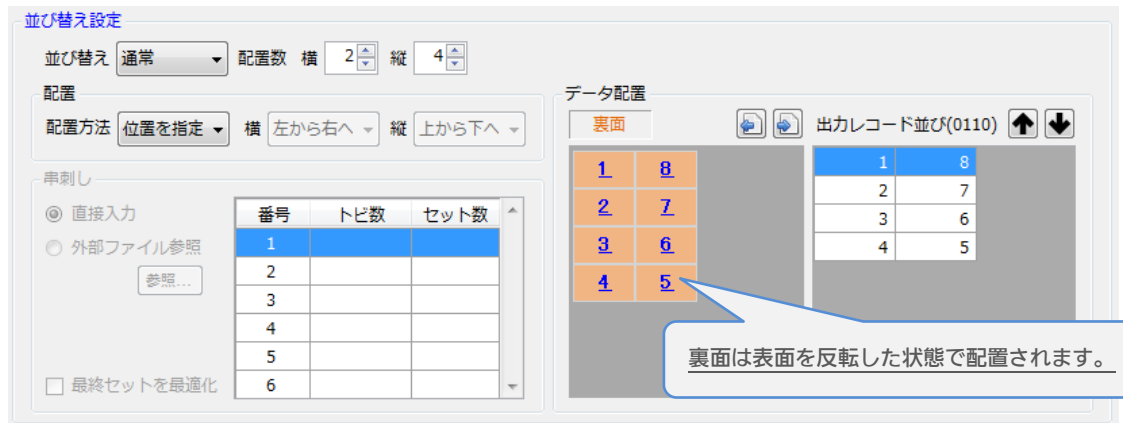
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(b) 表裏有り (データ並び：表,裏⇒表,裏…) の場合

表



裏



注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(2) 串刺しの並び替え

通常の並び替えと同様、面数と配置方法を指定し**トビ数**、**セット数**を設定します。

トビ数、**セット数**は直接入力もしくは参照ボタンより串刺し用ファイルを読み込みます。

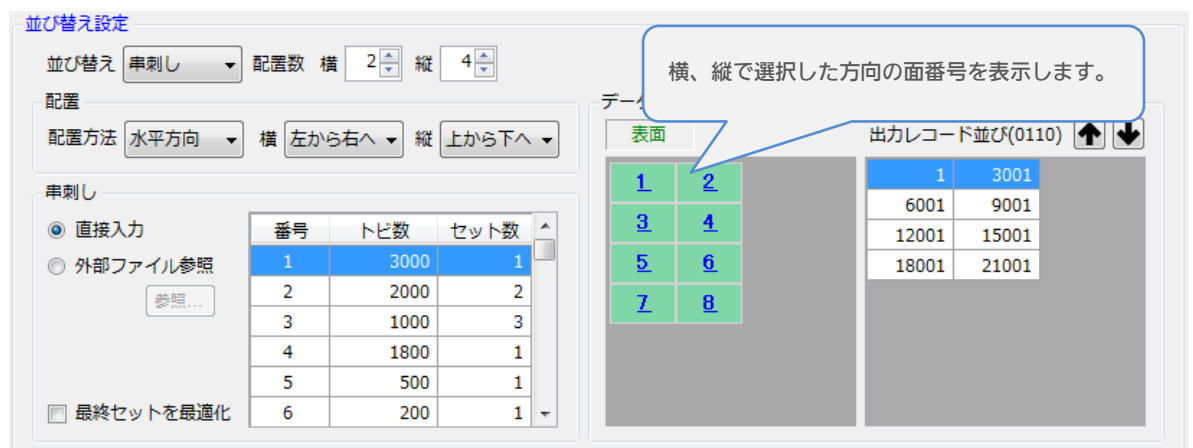
参照ファイルは“**トビ数**,**セット数**”の2列を定義したファイルを指定します。

最終セットを最適化をチェック ON にすると最終セットで配置の端数が発生する場合に付加される
空白レコードを最適化して並び替えを行います。

配置設定ごとのデータ配置イメージは以下の通りです。

①配置：水平方向を指定した場合

(a) 表裏無しの場合



(b) 表裏有り (データ並び: 表,裏⇒表,裏…) の場合

表

並び替え設定

並び替え 串刺し 配置数 横 2 縦 4

配置
配置方法 水平方向 横 左から右へ 縦 上から下へ

串刺し
 直接入力
 外部ファイル参照
 最終セットを最適化

| 番号 | トピ数 | セット数 |
|----|------|------|
| 1 | 3000 | 1 |
| 2 | 2000 | 1 |
| 3 | 1000 | 1 |
| 4 | 250 | 1 |
| 5 | | |
| 6 | | |

データ配置

表面

| | |
|---|---|
| 1 | 2 |
| 3 | 4 |
| 5 | 6 |
| 7 | 8 |

出力レコード並び(0110)

| | |
|-------|-------|
| 1 | 3001 |
| 6001 | 9001 |
| 12001 | 15001 |
| 18001 | 21001 |

裏

並び替え設定

並び替え 串刺し 配置数 横 2 縦 4

配置
配置方法 水平方向 横 左から右へ 縦 上から下へ

串刺し
 直接入力
 外部ファイル参照
 最終セットを最適化

| 番号 | トピ数 | セット数 |
|----|------|------|
| 1 | 3000 | 1 |
| 2 | 2000 | 1 |
| 3 | 1000 | 1 |
| 4 | 250 | 1 |
| 5 | | |
| 6 | | |

データ配置

裏面

| | |
|---|---|
| 2 | 1 |
| 4 | 3 |
| 6 | 5 |
| 8 | 7 |

出力レコード並び(0110)

| | |
|-------|-------|
| 3001 | 1 |
| 9001 | 6001 |
| 15001 | 12001 |
| 21001 | 18001 |

裏面は表面を反転した状態で配置されます。

②配置：垂直方向を指定した場合

(a) 表裏無しの場合

並び替え設定

並び替え 串刺し 配置数 横 2 縦 4

配置
配置方法 垂直方向 横 左から右へ 縦 上から下へ

串刺し
 直接入力
 外部ファイル参照
 最終セットを最適化

| 番号 | トピ数 | セット数 |
|----|------|------|
| 1 | 3000 | 1 |
| 2 | 2000 | 2 |
| 3 | 1000 | 3 |
| 4 | 1800 | 1 |
| 5 | 500 | 1 |
| 6 | 200 | 1 |

データ配置

表面

| | |
|---|---|
| 1 | 5 |
| 2 | 6 |
| 3 | 7 |
| 4 | 8 |

出力レコード並び(0110)

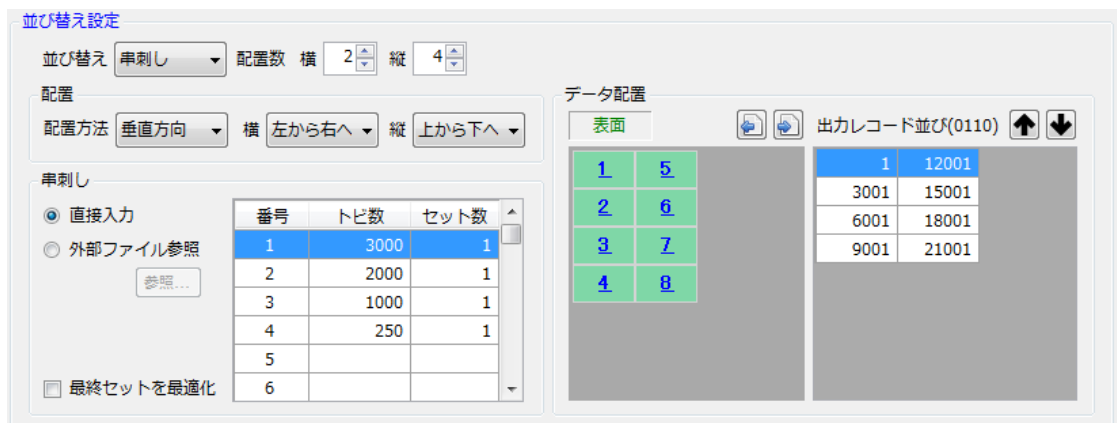
| | |
|------|-------|
| 1 | 12001 |
| 3001 | 15001 |
| 6001 | 18001 |
| 9001 | 21001 |

横、縦で選択した方向の面番号を表示します。

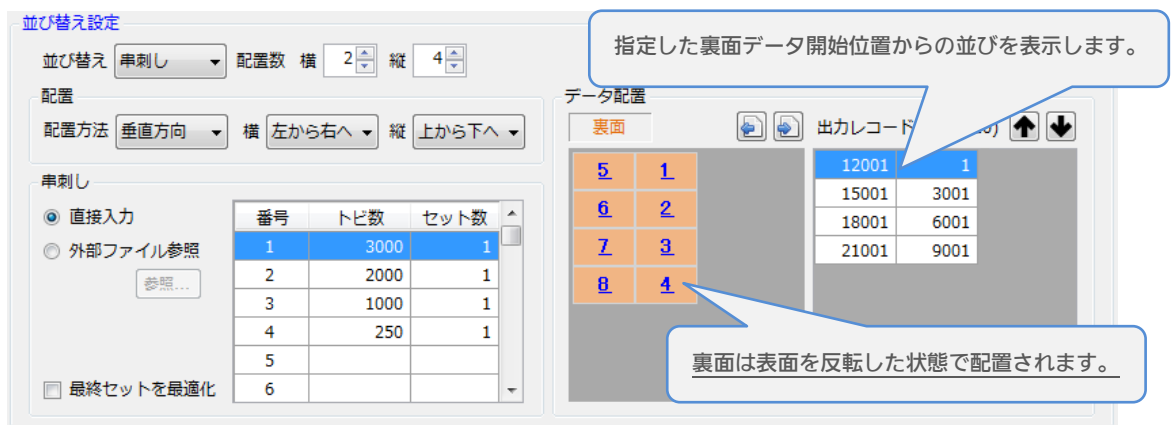
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(b) 表裏有り (データ並び : 表,裏⇒表,裏…) の場合

表



裏



注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

③配置 : 位置を指定した場合

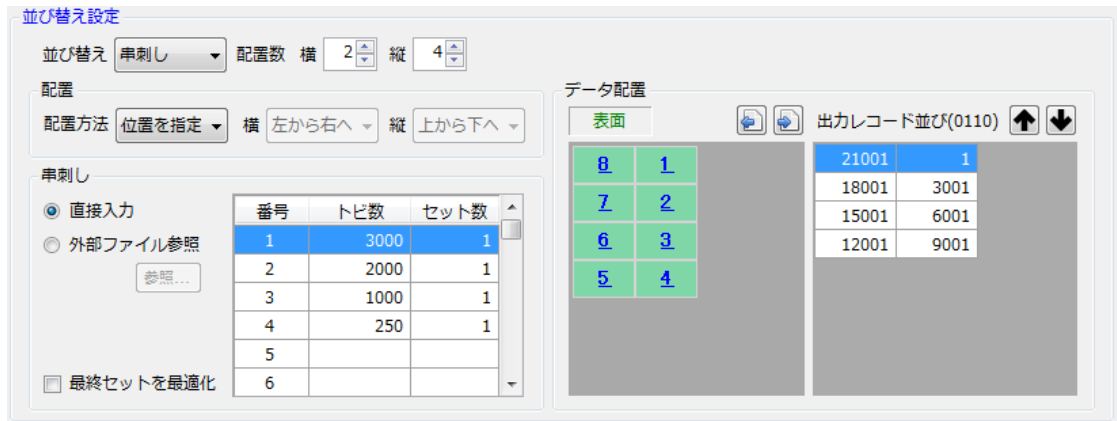
(a) 表裏無しの場合



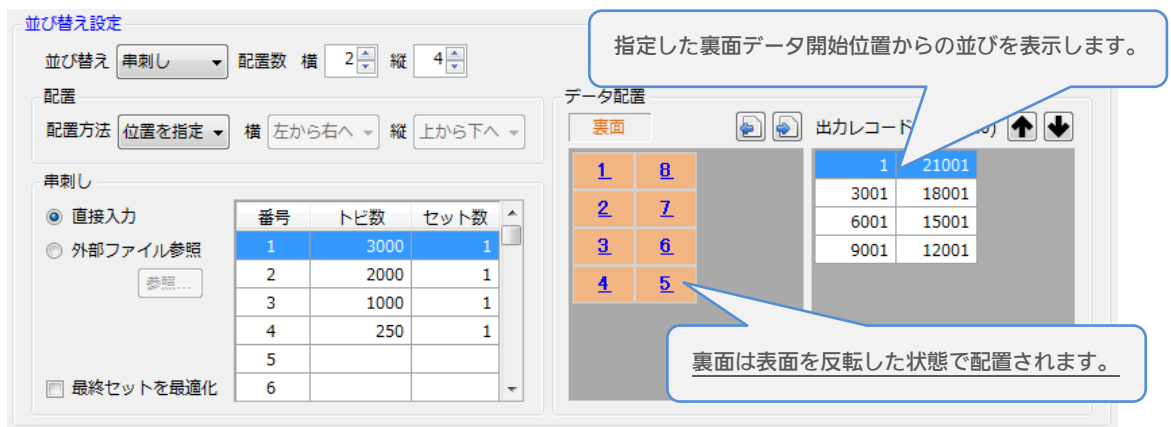
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

(b) 表裏有り (データ並び: 表,裏⇒表,裏…) の場合

表



裏



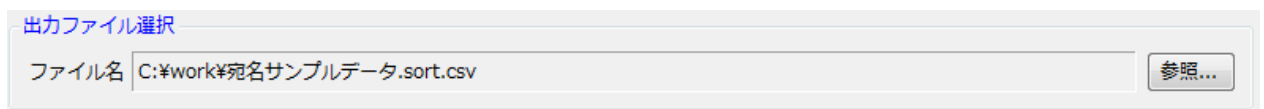
注) 出力レコードの並びは配置の番号順ではなく配置位置の左上面から右方向に並びます

2 - 1 - 3. 出力ファイル選択

ファイルの出力ファイル名を[参照]ボタンより設定します。

(デフォルトは入力ファイル名 + ".sort" + 拡張子が設定されます)

※出力ファイルのファイル形式の設定についてはオプションメニューを参照ください。



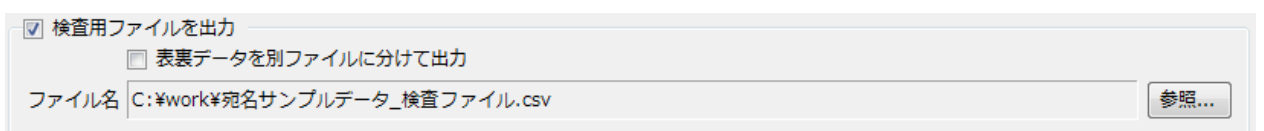
2 - 1 - 4. 検査用ファイルを出力

検査用ファイルを出力するをチェックONにして[参照]ボタンより設定します。

並び替えた1シート分のデータを列に展開したファイルを作成します。

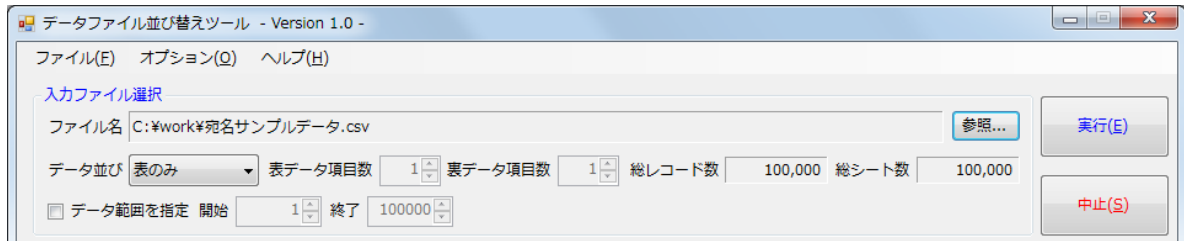
入力ファイルが表裏ありの場合、表裏データを別ファイルに分けて出力することが可能です。

※検査ファイルのファイル形式の設定についてはオプションメニューを参照ください。



2 - 1 - 5. 実行・中止ボタン

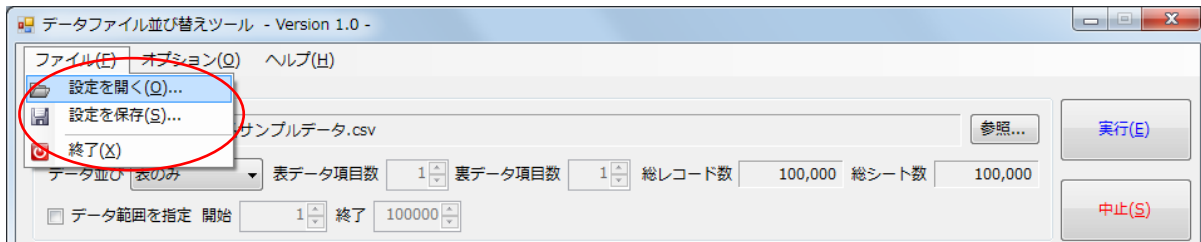
設定内容でデータの並び替え処理を**実行・中止**します。



2-2. ファイルメニュー

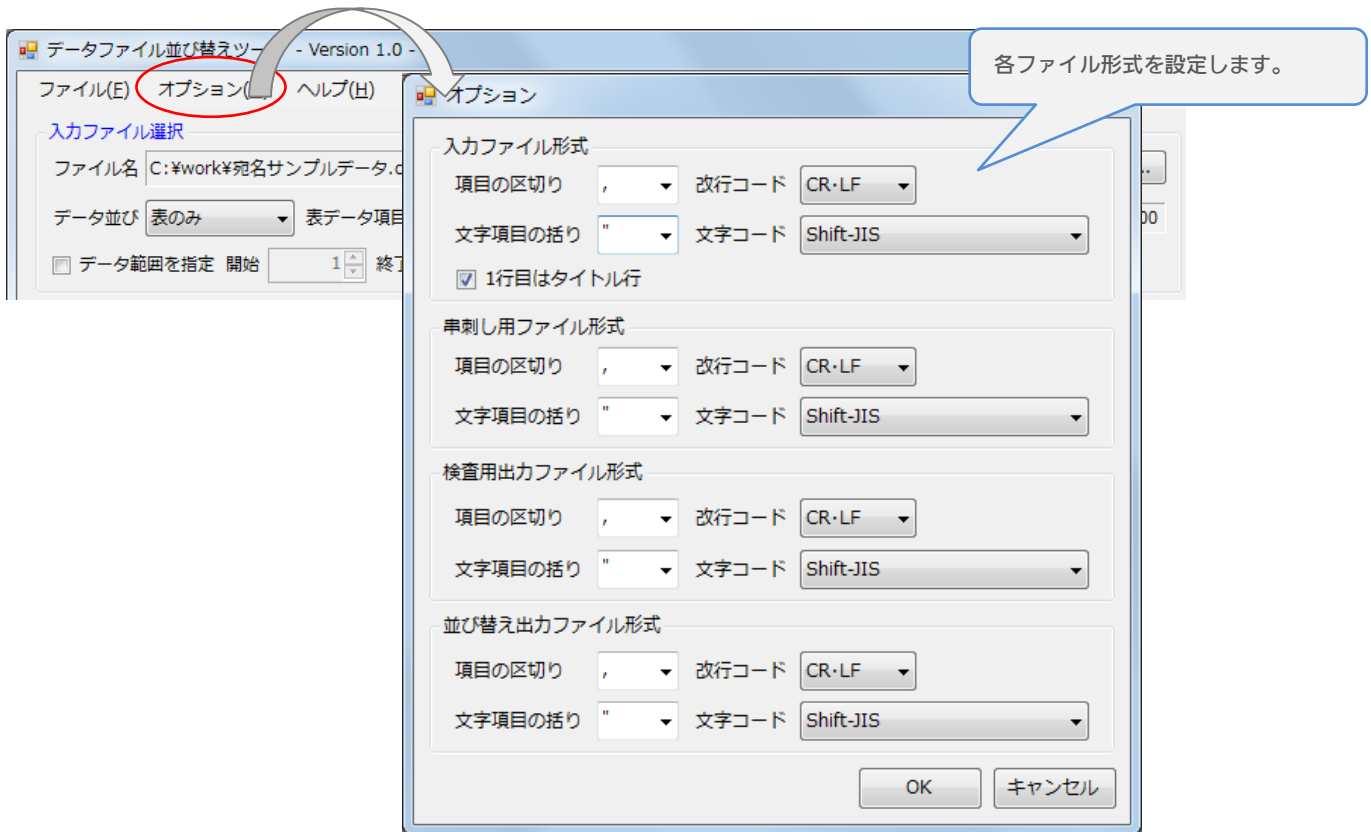
メニューファイルの各項目の内容は以下となります。

| 項目内容 | 説明 |
|-------|--|
| 設定を開く | 保存した並び替え設定を開きます。 |
| 設定を保存 | 並び替え設定を保存します。 ※入力ファイル・出力ファイル、検査ファイル出力の情報は保存されません。 |
| 終了 | 本ツールを終了します。 |



2-3. オプションメニュー

入力ファイル、串刺し用ファイル、検査用出力ファイル、出力ファイルのファイル形式を設定します。



各設定項目につきましては以下の通りです。

| 項目内容 | 説明 |
|-----------|--|
| 項目の区切り | 項目の区切りを設定します。 <u>、(カンマ)、SP(スペース)、TAB(タブ文字)と任意文字の指定が可能です。</u> |
| 文字項目の括り | 文字項目の括りを設定します。 <u>'(シングルクォート)、"(ダブルクォート)、なしと任意文字の指定が可能です。</u> |
| 改行コード | 改行コードを指定します。 <u>CR・LF、CR、LFの指定が可能です。</u> |
| 文字コード | 文字コードを指定します。 <u>Shift-JIS、Unicode、UTF-8、EUC-JP、JISの指定が可能です。</u> |
| 1行目はタイトル行 | 入力ファイルの1行目がタイトル行の場合にチェックONにします。 <u>この項目は入力ファイルのみ設定が可能です。</u> |

2 - 4. ヘルプメニュー

ヘルプを表示します。

